家づくりの要である住宅設計を考えてみよう(その14)

~ 玄 関 ~

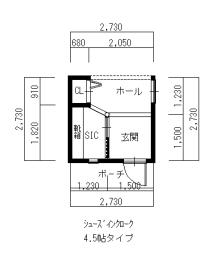
玄関は、家族にとっては外と内との区切りをつける場所であり、来客にとっては第一印象を与える場になるので、それに相応しい計画をしなければならない。玄関の機能としては、出入り口としての機能、防犯機能、接客機能、収納機能等がある。

1 基本事項

- (1) 位置:道路や車庫との関係を考慮し、外には庇付きのポーチを設ける。
- (2) 広さ: 2畳以上 (できれば玄関土間と玄関ホールの奥行きは 0.75 間) シューズインクローゼットを設ける場合は 4.5 畳以上
- (3) 設備等: 靴箱、傘立て、コートやスポーツ用品の収納棚、ベビーカー置き場、ベンチ、シューズインクローゼット

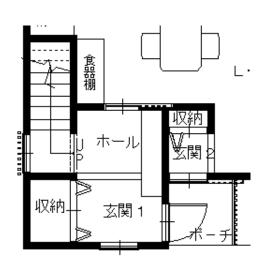
2 計画のポイント

- (1) 簡単な接客ができる工夫
 - ・ちょっと広めの土間風にして、腰掛けられるスペースをつくると便利である。 また、それは靴を履く時の腰掛け代わりになる。
- (2) シューズインクローゼット (SIC)
 - ・シューズインクローゼットがあると靴や傘だけでなく、レジャー用品、スポーツ用品、ベビーカーなどを収納するのに便利である。
 - ・玄関からシューズインクローゼットの中が見えないようにしたい。
 - ・シューズインクローゼットからそのまま玄関ホールやリビングなどに行けると 便利である。
- (3) 面積節約のためリビング等と繋げる場合
 - ・玄関から室内が見えないようにする。
 - ※その方法:① 家具や簡単な間仕切りで視線を防ぐ。
 - ② 玄関扉の角度を工夫する。

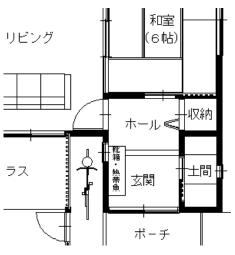




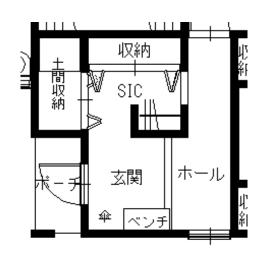
SIC とパントリーが繋がっているタイプ



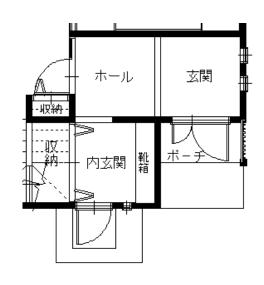
二世帯住宅のタイプ



土間収納のあるタイプ



玄関ホールから室内が見えない ようにしたタイプ



内玄関のあるタイプ